

各 位

会 社 名 タツモ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 池田 俊夫
 (JASDAQ・コード 6266)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 亀山 重夫
 電 話 番 号 0866-62-0923

平成 26 年 12 月期第 2 四半期業績予想と実績値との差異 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期の第 2 四半期連結業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 12 月期 第 2 四半期連結業績予想と実績値の差異 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)
(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	3,070	△380	△325	△328	円 銭 △96.77
今回修正 (B)	3,476	△832	△814	△1,266	△372.49
増減額 (B-A)	405	△451	△488	△937	
増 減 率	13.2%	－%	－%	－%	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	2,742	△788	△655	△670	△197.25

2. 修正理由

受注は回復基調であるため、昨年度を上回る業績予想をしておりましたが、短納期に対応するための費用が見込みよりも大幅に増加したことや当社グループが保有する「のれん」について、当初事業計画で想定した超過収益力が見込めなくなったため残高の全額を減損損失として特別損失に計上したことなどの理由により、売上は増加したものの多額の損失を計上することとなり、平成 26 年 12 月期第 2 四半期の業績予想を修正いたしました。

[通期連結業績予想修正について]

平成 26 年 12 月期第 2 四半期の業績の進捗状況から、通期の連結業績予想の修正の必要性は認識しておりますが、本日公表しております「平成 26 年 12 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の「継続企業の前提に関する注記」に記載しました事項をはじめとする再建計画を策定中であり、現時点で平成 26 年 12 月期の通期連結業績予想を合理的に見積ることが困難であるため、「変更無し」としております。今後、業績予想数値が確定した時点で、速やかに開示いたします。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成26年2月10日発表)	—	0.00	—	5.00	5.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成25年12月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

4. 修正理由

当社は従来から株主の皆様に対し安定的な利益還元を行なうとともに、業績に応じた弾力的な配当政策を行なうことを利益配分に関する基本方針としております。本日公表いたしました第2四半期の業績予想の修正結果に鑑みまして、まことに遺憾ながら、前期に続きまして配当予想を無配とさせていただきます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上